

【一次審査】デザイン経営実装プログラム（クリエイティブ共創型生産性向上支援事業）

書類審査：産業政策課

チェック項目	企業名									
	✓		✓		✓		✓			
(1)所在地 ✓ポイント ・佐賀県内に本社または支社、及び製造拠点を有すること	☐		☐		☐		☐		☐	
(2)業種 ✓ポイント ・中小企業基本法に規定された中小・小規模事業者であること	☐		☐		☐		☐		☐	
(3)売り上げ減少 ✓ポイント 以下の①-③のいずれかに該当すること。 ① 売上が10%以上減っている 令和5年10月～令和8年3月までの連続する3ヶ月の合計売上高が令和2年10月～令和5年9月までの連続する同3ヶ月の合計売上高より10%以上減少している。 ② 粗利益が3%以上減っている 令和5年10月～令和8年3月までの連続する3ヶ月の合計粗利益額が令和2年10月～令和5年9月までの連続する同3ヶ月の合計粗利益額より3%以上減少している。 ③ 営業利益が3%以上減っている(法人のみ) 直近の決算書の営業利益額が過去4年度のいずれかの決算書の営業利益額と比較して3%以上減少している。	☐		☐		☐		☐		☐	
(4)意欲 ✓ポイント ・経営者に、現場の業務や事業に対する問題意識や改善の意欲があること。 ・可視化支援チームと協働して課題の可視化に取り組む意思があること。	☐		☐		☐		☐		☐	
(5)その他 ✓ポイント ・エントリーシートの記述に大きな問題がないこと。	☐		☐		☐		☐		☐	
コメント										
結果(○ or ×)	0		0		0		0		0	

【二次審査】デザイン経営実装プログラム（クリエイティブ共創型生産性向上支援事業）

書類審査: 審査員名 ()

チェック項目		配点	企業名				
(1)理解度	解決したい課題や応募動機は、当事業の趣旨と合っているか。	0 ～ 5					
(2)主体性・積極性	事業成長に対する課題意識や意欲があるか。	0 ～ 5					
(3)実現可能性	担当者体制が具体的に整理されているか。	0 ～ 5					
	デザイン経営実装の妨げとなる制約等が多くないか。また、制約等がある場合は、柔軟な対応が期待できるか。	0 ～ 10					
	本事業を契機として、新規事業の創出又は事業再構築に向けた検討を行っているか。	0 ～ 5					
	過去にクリエイター又はデザイナーとの協業に取り組んだ実績があるか。	0 ～ 5					
(5)波及効果	モデル事例として他企業へ波及が期待できるか。	0 ～ 10					
	発信、広報へ協力的であるか。	0 ～ 5					
合計点数(0～50点)			0	0	0	0	0
コメント							